

## 愛知県の理科実践を現場に伝えたい 「理科好き」を発行します。

### ☆みなさんの活動を教えてください☆

県内で行われているサークル活動、学習会などを紹介していきます。愛知には質の高い活動をしているサークルがあります。多くの人に『チャンス』を伝える発信源を目指します。

単発企画も歓迎です。

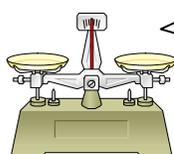
えっ！  
そんなイベント  
があるの！！



### ☆参加してみてください☆

校務等で忙しい先生方がほとんどだと思います。ですから、「この日の企画がおもしろそうだな」という、選び方ができるように情報を充実していきたいと思います。

### ☆提案してください☆



名古屋まで行くのが大変だから、地元で学習会を開いてもらいたい。

大学の先生の話聞いて、専門知識を高めたい。



授業での手応えのよかった実践を報告したい。

授業でこの分野の説明が苦手です・・・とにかく、明日の授業が心配・・・



「理科好き」の発行以外にも、理科の授業実践向上に向けて挑戦します。

### ☆質問してください☆

「この企画にはどんな人達が関わっているの?」「予備実験がうまくいかないんだけど?」「資料だけ貰えないの?」「この実験はどうやって授業に役立てるの?」  
直接質問するには、遠慮してしまうことへも円滑に対応できるセンターにしています。

**【質問】あなたが小学生に理科の楽しさを伝えようとするとき、どんな実験を準備しますか。**

これは、電磁誘導などを発見したファラデーの「ロウソクの科学」(角川文庫)を読んでもらった後に、高校2年生にした質問です。

- ・液体窒素を使った実験
  - ・斜面にボールを転がす実験
  - ・割れないシャボン玉を作る
  - ・爆発の実験
  - ・油にガラスを入れると見えなくなる実験
  - ・冷蔵庫を使わずにアイスクリームを作る
  - ・顕微鏡で微生物を見る。
  - ・静電気の実験
- などなど

予想に反して(?) たくさんの実験を挙げてくれました。「これだけの実験を彼らは、どこかで見たり聞いたりして『感動』を経験したんだなあ」と、彼らが出会ってきた多くの先生方の姿が目に見えてきました。

『科学に興味を持ってもらうためには実験は必要である。』 同時に「自分が一度もやったことのない実験を準備するのは大変。」「教科書にない実験を見せるほど、時間に余裕がない。」などの思いを私自身もしばしば持ちます。

しかし、ある実験を教えてもらおうと「あっ、それだけの準備でできるんだ」「その実験は、この分野で話ができそうだ」と実験を中心に、楽しい授業を組み立てられる経験もしました。

そこで、現在活動している県内の「理科実践」の情報を多くの先生方に知ってもらおうと、センターを立ち上げました。通信やHPを利用して、小学校から大学までのあらゆる活動を幅広く紹介し『教員の理科スキルの上昇・共有』を目指したいと思います。

(文責 滝高等学校教諭 山田 直史)

**2月18日(日) 椋山女学園高等学校** 申込不用・誰でも参加できる・無料

**「授業改革フェスティバル」(理科教科懇・愛知私教連)**

公開授業やレポート発表、教材展など、生徒が参加できる授業をめざした取り組みの紹介や発表が行われます。理科からは公開授業6本、レポート6本、教材63点が集結します。

<http://www.ask-net.jp/kaikaku/>

**8月3日(金)～5日(日) 中京大学・中京大学附属中京高等学校**

**「科教協全国愛知大会」(科教協)**

お楽しみ広場・全体会・ナイター・分科会

記念講演 福井 康雄 名古屋大学大学院教授(理学研究科素粒子宇宙物理学専攻)

<http://blog.so-net.ne.jp/kakyoukyouaichi/2006-01-16>